

2021年度大会要項変更事項

(1)大会共通の改正

1)全国大会各都道府県予選会の実施方法の記述を統一する。

・改正

各都道府県代表は、各都道府県卓球協会(連盟)主催の予選会もしくは、その他適切な方法により選出されたものであること。

(2)2021年度推薦者(チーム)の取扱いについて

1)2020年度全国大会中止になった大会

2020年度大会推薦選手(チーム)をそのまま2021年度大会に推薦する。但し、2021年度も大会が中止になった場合は、2019年度ランキングによる推薦を2022年度大会には持ち越さない。

【中止になった大会のランキングによる推薦大会】

全日本ラージボール選手権	2019年全日本ラージボール選手権大会ランキング選手(1~8位)
全日本選手権 (ホープス・カブ・バンビの部)	2019年ホープス・カブ・バンビの部選手権大会ランキング選手(1~8位)
全日本実業団選手権	第70回(2019年)実業団選手権ランキングチーム 男子(1~32位)、女子(1~16位)
全日本クラブ選手権	第38回(2019年)クラブ選手権ランキングチーム(1~8位)
全日本選手権(マスターズの部)	2019年マスターズの部選手権大会ランキング選手(1~8位)
全日本社会人選手権	第53回(2019年)全日本社会人選手権大会ランキング選手 シングルス(1~16位)、ダブルス(1~8位) 2021年(2020年度)全日本選手権(一般・ジュニアの部) シングルス(1~16位) *ダブルスは中止なので対象選手は無し
全日本選手権(カデットの部)	2019年カデットの部選手権大会ランキング選手 シングルス、ダブルス(1~8位) 2021年全日本選手権(ホープスの部)ランキング選手(1~8位) 第52回全国中学校大会(2021年度)ランキング選手(1~8位)
全国レディース	第42回(2019年)全国レディース大会ランキングチームと選手 チーム(1~8位)、ダブルス(1~3位)
全日本選手権 (一般・ジュニアの部)	2020年全日本(カデットの部)は対象外 *中止であり、2021年全日本には推薦されている為

2)2022年(2021年度)全日本選手権(一般・ジュニアの部)について

男女シングルスと男女ジュニアは2021年(2020年度)大会結果により推薦。

混合ダブルスと男女ダブルスは2020年(2019年度)大会結果により推薦する。

(大会中止の場合は上記(2)1)で対応する。)

(3)全国ホープス大会、全日本クラブ選手権

10年連続本大会出場チームの表彰において2020年度は中止となったので連続出場計算からは除く。

(4)全日本社会人選手権大会

(11)参加資格⑧無条件参加選手

◎シングルの部・・・全国教職員連盟からの推薦者男・女各1名 ……追記

◎ダブルスの部・・・全国教職員連盟からの推薦者男・女各1組 ……追記

(5)全日本実業団選手権

1. 参加数の変更について

1)直近3年間で代表枠を1回でも満たした下記加盟団体は上記枠以外に1枠増加する。

(2021年より廃止)

2. 試合方法の変更について

1)スーパーシードを廃止する

2)第1ステージ(予選リーグ)について

男子は1ブロック3又は4チームで行い、8シードのみ第2ステージから出場する。

女子は、8ブロックとし、1ブロック4又は3チームで行う。(第1ステージ免除チームはなし)

なお、女子が33チーム以上参加した場合は、第1ステージは3又は4チームとする。